

LPガス販売事業者用

石油ガス流通・販売業経営実態調査票

経済産業省 資源エネルギー庁
平成29年度石油製品需給適正化調査

提出先及び
問い合わせ先

一般財団法人 エルピーガス振興センター
TEL 03-6402-3785
(受付:平日9～12時、13～17時)

提出期限

平成29年8月14日(月)

本調査は、一般財団法人 エルピーガス振興センターが経済産業省 資源エネルギー庁から受託した「平成29年度石油製品需給適正化調査(石油ガス流通・販売業経営実態調査)」として、全国のLPガス販売事業者に対して実施する調査です。この調査は、石油ガス販売事業者における経営の合理化、近代化及び流通の合理化を図り、石油ガスの低廉かつ安定的な供給に資するため、石油ガス販売事業者の経営実態等を把握することを目的に実施します。

ご回答いただきました内容は本調査のみに使用し、個々の企業の情報については 秘密を厳守 いたしますので、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

～ ご回答いただく際の方法 ～

- (1) 本調査は、液化石油ガス販売事業者ごとに実施しておりますが、営業所、支店などにこの質問票が届いた場合は、ご担当部署・ご担当地域の内容についてご記入ください。
- (2) 特段の注意書きがある場合を除き、平成29年6月現在の状況について ご記入ください。
- (3) 数値記入の欄については、単位に十分ご留意の上、特段の場合を除き 回答欄の1マスに1数字 でご記入ください。
- (4) 会社の収支決算、仕入価格等で消費税に係る項目は、全て 消費税なしの金額 をご記入ください。
- (5) どうしても回答しづらい質問については、空欄のままで結構ですので先に進んでください。

【アンケート返送先】

同封の返信用封筒にて、平成29年8月14日(月)まで に一般財団法人エルピーガス振興センター宛にお送りください。

【お問い合わせ先】

一般財団法人エルピーガス振興センター 調査研究部

〒105-0003 東京都港区西新橋3丁目5番2号 西新橋第一法規ビル5階

調査問合せ専用電話：03-6402-3785 (受付：平日9～12時、13～17時 土・日・祝日休)

FAX：03-5777-0348 E-mail：lpgcenter@lpgc.or.jp URL：http://www.lpgc.or.jp

お忙しいところ恐れ入りますが、
ご協力をいただきますよう、何卒よろしく願いいたします。

問1 貴事業者の概要についてお尋ねします。

- ① 回答欄に示した経営組織のうち、どの区分に属しますか。該当するものに○印をつけてください。

個人経営	法人経営		その他
	会社組織	組合	
1	2	3	4

貴社には支配法人が存在しますか。該当するものに1つ○印をつけてください。

注：ここでいう支配法人とは、貴社の意思決定に際して命令・相談・報告等をする別組織のことを意味します。

存在しない	存在する			
	出先機関（支店、営業所）である	本社である	子会社である	親会社である
1	2	3	4	5

- ② 法人組織である場合、資本金（出資金）の額をご記入ください。

資本金							
単位 (万円)	百億	十億	億	千万	百万	十万	万

- ③ 貴事業者は回答欄に示した3つのLPガス流通段階のうち、どの区分に属しますか。該当するものに○印をつけてください。

卸売専業者	1
卸売小売兼業者	2
小売専業者	3

- ④ 貴事業者はLPガス販売（LPガスに関する設備工事を含む）専業か、その他事業と兼業か、該当するものに○印をつけてください。

LPガス販売専業である	1
その他事業と兼業である	2

- ⑤ 経営者（代表者）の年齢をご記入ください。

経営者の年齢		(歳)
--------	--	-----

- ⑥ 現在の経営者は、事業開始以来、何代目の経営者が該当するものに○印をつけてください。

初代	2代目	3代目	4代目	5代目以上
1	2	3	4	5

- ⑦ 先代経営者から事業引継ぎ時の現経営者の年齢を該当するものに○印をつけてください。現在の経営者が創業者である場合は、創業時の年齢で該当するものに○印をつけてください。

20代以下	30代	40代	50代	60代以上
1	2	3	4	5

問2 従業員についてお尋ねします。

- ① 貴事業者では、経営者以外に従事者を雇用していますか。該当するものに○印をつけてください。

経営者以外に従事者あり	1
経営者以外に従事者無し	2

- ② 経営者以外にLPガス事業に従事している従業員（役員含む）およびパート・アルバイト等の人数をご記入ください。

	LPガス従事者数			パート・アルバイト		
男性			人			人
女性			人			人

- ③ 経営者以外にLPガスに従事している従業員の平均年齢および平均年収をご記入ください。なお平均年収は平成28年分で、税込み（各種手当含む）の総支払額の平均をご記入ください。

	平均年齢		平均年収			
男性		歳				万円
女性		歳				万円
単位			千 万	百 万	十 万	万 円

問3 小売販売状況についてお尋ねします。

- ① 平成28年度のLPガス年間小売販売数量をご記入ください。

注1: m³単位で把握している場合は1 m³=2 kgとして換算してください。

注2: 業務用とは、液石法の範囲内で家庭用以外をいいます。

注3: 工業用には農業用、食品加工等を含みます。

	LPガス年間販売数量 (トン)					
家庭用						トン
業務用						トン
簡易ガス						トン
農・工業用						トン
質量販売						トン
その他						トン
合計						トン

- ② 平成29年3月31日現在の得意先戸数をご記入ください。

注1: 家庭用・業務用得意先を分類していない場合は家庭用に一括して記入してください。

注2: 得意先戸数とは、メーター設置個数のことをいいます。

注3: 工業用には農業用、食品加工等を含みます。

	得意先戸数					
家庭用						戸
業務用						戸
簡易ガス						戸
農・工業用						戸
質量販売						戸
その他						戸
合計						戸

- ③ 今後の質量販売について、その方向性で該当するものに○印をつけてください。

質量販売を今後拡大していく	1
質量販売は現状レベルを維持していく	2
質量販売は縮小させていく	3

- ④ ②で回答頂いたLPガス得意先のうち閉栓戸数、集中監視システムの導入戸数、自配されている戸数をそれぞれご記入ください。

閉栓戸数	戸
集中監視導入戸数	戸
自配戸数	戸

- ⑤ 家庭用得意先戸数のLPガス月間消費量別構成戸数（平成28年度年間平均）をご記入ください。

5 m ³ 以内	戸
5 m ³ 超10 m ³ 以内	戸
10 m ³ 超15 m ³ 以内	戸
15 m ³ 超20 m ³ 以内	戸
20 m ³ 超30 m ³ 以内	戸
30 m ³ 超	戸

⑥ 得意先の世帯構成の概略を把握されていますか。該当するものに○印をつけてください。

1 はい	2 いいえ
------	-------

⑦ 把握されている場合、世帯構成別月間平均消費量の概算をご記入ください。

単身者世帯	約	m ³
二世帯世帯	約	m ³

⑧ ②で答えて頂いた得意先戸数について、前年度と比較して増加または減少した戸数を、要因別にご記入ください。

増加の理由			減少の理由		
住宅の新設		戸	住宅の取り壊し		戸
リフォーム、中古住宅への入居		戸	得意先の高齢化		戸
既設住宅への開栓		戸	既設住宅の閉栓		戸
賃貸住宅等への入居		戸	賃貸住宅等からの転出		戸
帰省、出戻り再入居		戸	引越、季節利用化		戸
同業他社からの顧客獲得		戸	同業他社との競合		戸
都市ガスからの顧客獲得		戸	都市ガスとの競合		戸
電力からの顧客獲得		戸	電力との競合		戸
営業権の譲受		戸	営業権の譲渡		戸
得意先からの指名、紹介		戸	ブローカーの営業		戸
ガス機器増設による増栓		戸	支払不良による解約		戸
質量販売から体積販売への転換		戸	質量販売拒否による解約		戸
その他:.....		戸	その他:.....		戸
.....				
合計		戸	合計		戸

⑨ 最安値で納入している業務用得意先についてお尋ねします。各項目で該当するものに○印をつけてください。

納入経緯	1 貴事業所が開拓 4 得意先からの紹介	2 仕入先の紹介 5 入札	3 代行納入 6 その他
収支	1 黒字	2 トントンである	3 赤字である
仕入先のフォロー	1 特価にて仕入れている 3 固定マージンが保証されている	2 補助なし 4 その他	
今後の意向	1 継続して納入したい 4 その他	2 できれば納入したくない	3 決定権がない

⑩ FRP容器（強化繊維プラスチック製複合容器）の活用状況について該当するものに○印をつけてください。（複数回答可）

現在活用していない	1
現在活用している	2
今後活用する予定である	3
今後活用する予定はない	4

問4 小売価格についてお尋ねします。

① 家庭用及び業務用LPガス販売事業において複数の料金表を採用されていると思いますが、料金表は何種類お持ちですか。

家庭用	種類
業務用	種類

② 家庭用および業務用LPガス小売事業において、基本料金は設定していますか。該当するものに○印をつけてください。

	家庭用	業務用
設定している	1	1
設定していない	2	2
一部設定している	3	3

- ③ ①で回答頂いた料金表のうち平成 29 年度 6 月時点でもっとも多く採用されている家庭用の料金表の内容をご記入ください。

小売価格(税込)	使用量	戸建住宅	集合住宅
	5m ³	円	円
	10m ³	円	円
	15m ³	円	円
	20m ³	円	円
	25m ³	円	円
基本料金(税込)		円	円

- ④ ①で回答いただいた料金表の内容について、各々の料金体系について適用している得意先の割合を記入ください。家庭用・業務用それぞれの合計が100%となるようにしてください。

料金体系、種類	家庭用	業務用
従量単価料金	%	%
最低責任使用量付区画別料金(最低責任使用量と最低料金額が定められている)	%	%
単純二部制(基本料金+固定従量料金)	%	%
逡減型二部制(基本料金+逡減型従量料金)	%	%
単純三部制(基本料金+固定従量料金+貸与設備使用料)	%	%
逡減型三部制(基本料金+逡減型従量料金+貸与設備使用料)	%	%
質量販売	%	%

- ⑤ ②で基本料金を設定していると回答いただいた方にお尋ねします。基本料金は、どのように設定しますか。該当するものに○印をつけてください。(複数回答可)

	家庭用	業務用
販売地域の市場状況により設定	1	1
自社コストに基づき算出	2	2
LPガス仕入先の指導により設定	3	3
競合エネルギーを意識して設定	4	4
得意先との交渉により設定	5	5
従量単価との関係性を考慮して設定	6	6
その他:	7	7

- ⑥ LP ガス小売価格は、どのように改定していますか。家庭用、業務用各々で、最も多く採用されている料金体系について、該当するものに○印をつけてください。(複数回答可)

また、原料費調整制度を採用している場合は、調整期間も合わせてご記入ください。

	家庭用	業務用
仕入価格に変動が生じた場合にその都度改定する	1	1
市場に追随して改定する	2	2
原料費調整制度を採用(調整期間:ヶ月)	3	3
仕入先の助言を参考に改定する	4	4
得意先との交渉により改定する	5	5
経営状況を重視して改定する	6	6
1年以上改定していない	7	7
その他:	8	8

- ⑦ 小売価格を改定する際、得意先へはどのような方法で周知していますか。該当するものに○印をつけてください。(複数回答可)

	家庭用	業務用
料金表を値上げ時に配布または郵送する	1	1
検針票、請求書等に変更予定の金額と時期を記載する	2	2
ホームページに値上げのお知らせと新たな標準的な料金メニューを開示する	3	3
料金値上げのお知らせと標準的な料金メニューを店頭の見えやすい場所に掲示する	4	4
料金値上げのお知らせと標準的な料金表を店頭において自由に持ち帰ることができるようにする	5	5
口頭で説明する	6	6
特に周知しない	7	7

⑧ 値上げ周知文書に値上げ理由を記載していますか。

記載している	1	記載していない	2
--------	---	---------	---

⑨ 料金の改訂のうち値上げの案内時期についてお尋ねします。値上げの適用開始を基準として、告知するタイミングで該当するものに○印をつけてください。

1ヶ月前まで	1	前日まで	2	事後	3
--------	---	------	---	----	---

⑩ 営業権の譲受あるいは同業他社からの顧客獲得の際、料金メニューの適用要因で該当するものに○印をつけてください。

	営業権譲受	顧客獲得
今までの料金を適用する	1	1
今までの料金を下回る料金を適用する	2	2
自社の配送効率などを考慮して決定する	3	3

⑪ 貴事業所では、得意先の使用目的や使用時間等を考慮し、需要を促進する為の料金表を設定していますか。該当するものに○印をつけてください。(複数回答可)

		家庭用	業務用
設定している	給湯用	1	1
	暖房用	2	2
	使用量	3	3
	使用時間帯別	4	4
	季節料金制	5	5
	エコジョーズ料金	6	6
	エネファーム料金	7	7
	エコウイル料金	8	8
	GHP料金	9	9
	請求上限額設定、それ以上使い放題	10	10
	その他:.....	11	11
設定していない		12	12

⑫ 貴事業所では競合エネルギーに対応する為の料金体系を設定していますか。該当するものに○印をつけてください。(複数回答可)

		家庭用	業務用
設定している	オール電化用	1	1
	都市ガス用	2	2
	灯油用	3	3
	同業他社用	4	4
	その他:.....	5	5
設定していない		6	6

⑬ 請求額の徴収状況についてお尋ねします。得意先の使用量が0 m³だった月は、基本料金を徴収していますか。

全額徴収している	1
一部徴収している	2
徴収していない	3

⑭ 小売価格の開示についてお聞きます。貴事業所ではどのような方法を採用していますか。該当するものに○印をつけてください。(複数回答可)

	家庭用	業務用
全得意先に料金表を定期的に配布	1	1
一部の得意先に料金表を配布	2	2
店頭で料金表を掲示	3	3
ホームページで開示	4	4
その他:.....	5	5
開示していない	6	6

⑮ ⑭で開示していないに○印をつけた方にお尋ねします。開示していない理由を自由にご記入ください。

--

⑯ エネルギー間競争の時代に対応するため、今後小売価格を低廉化する意向はありますか。該当するものに○印をつけてください。

	既に対応済である	低廉化する意向がある	低廉化する意向はない	今後の検討課題
家庭用	1	2	3	4
業務用	1	2	3	4

⑰ 低廉化する上での課題で該当するものに○印をつけてください。(複数回答可)

供給戸数が減っている	世帯あたり消費量が減っている	LPガスの調達コストが不透明	人件費が上昇している	スタッフの採用が困難である
1	2	3	4	5
配送コストが上昇している	充填コストが上昇している	保安費が上昇している	設備貸与が膨らんでいる	原価償却費が上昇している
6	7	8	9	10

問5 LPガス仕入状況についてお尋ねします。

① 平成29年6月に仕入先から請求があった家庭用および業務用プロパンのkg当りの仕入価格を仕入形態別に少数点第一位までご記入ください。

注1：仕入先が複数ある場合は、総仕入金額を総仕入数量で割った加重平均値をご記入ください。

注2：業務用が複数ある方は、最安値で販売している得意先向けの仕入価格をご記入ください。

注3：m³単位で把握している場合は1m³=2kgとして換算してください。

注4：配送先持ち届けによる配送を行っている場合で、その配送運賃が仕入価格に含まれている場合は、配送先持ち届け仕入価格は充填所渡し仕入価格より高くなります。

	家庭用			業務用			単位	備考
充填所渡し	●	●	●	●	●	●	円/kg	充填所まで取りに行く場合
自店渡し	●	●	●	●	●	●	円/kg	自店まで届けてもらう場合
配送先持ち届け	●	●	●	●	●	●	円/kg	配送センター等を通じ充填所から配送先まで届けてもらう場合(配送費を含んだ額)
単 位	百	十	一	百	十	一		
	小数点第1位			小数点第1位				

② ①で配送先持ち届けによる配送を行っている場合、仕入価格に配送運賃は含まれていますか。該当するものに○印をつけてください。

含まれている	1
別途配送運賃として支払っている	2
わからない	3

③ ①で配送先持ち届けによる配送を行っており、別途配送運賃として支払っている場合、配送料を少数点第一位までご記入ください。

家庭用	業務用	単位
●	●	円/kg

注：m³単位で把握している場合は1m³=2kgとして換算してください。

④ 貴事業所ではLPガス仕入価格はどのようにして決定していますか。該当するものに○印をつけてください。

CP連動	1
CIF連動	2
仕入先との交渉	3
仕入先に決定権がある	4
その他:.....	5

問6 事業の状況についてお尋ねします。

① 平成28年度の事業別の売上構成について、全体の売上に対する比率をご記入ください。

※該当する事業がない場合は「0」と記入ください。

①LPガス小売				%
②LPガス卸売				%
③LPガス関連機器販売				%
④LPガス設備工事				%
⑤ガソリンスタンド経営				%
⑥灯油等石油製品販売				%
⑦食料品、雑貨販売				%
⑧米穀販売				%
⑨住宅設備工事				%
⑩給排水（上・下水道）工事				%
⑪酒類販売				%
⑫高圧ガス（酸素等一般ガス）販売				%
⑬ガス事業（都市ガス、簡易ガス等）				%
⑭不動産賃貸・管理				%
⑮家電、電器製品販売				%
⑯住宅リフォーム				%
⑰コンビニエンスストア経営				%
⑱地域見守り事業、高齢者補助事業など暮らしを支えるサービス				%
⑲水販売				%
⑳その他（具体的に：.....）				%

② LPガス関連機器販売のなかで、次の商品のおおまかな販売実績をご記入ください。

エネファーム		台	エコジョーズ		台	GHP機器		台
--------	--	---	--------	--	---	-------	--	---

- ③ 会計年度を基準とした最近1年間（平成28年度）の収支決算状況（会社全体およびLPガス部門）をご記入ください。
※別紙記入例をご参照ください。

		自 平成()年 ()月 ()日 至 平成()年 ()月 ()日																		
		LPガス部門					会社(組織)全体													
単位		百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千		百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千		
①売上金額										(千円)										(千円)
売上 金額 内訳	LPガス卸売									(千円)										
	LPガス小売									(千円)										
	LPガス器具その他									(千円)										
②売上原価										(千円)										(千円)
売上 原価 内訳	LPガス仕入									(千円)										
	LPガス機器その他									(千円)										
③売上総利益 (①-②)										(千円)										(千円)
④経費										(千円)										(千円)
経費 内訳	人件費									(千円)										(千円)
	保安費									(千円)										(千円)
	輸送費									(千円)										(千円)
	減価償却費									(千円)										(千円)
	その他(上記以外)									(千円)										(千円)
⑤営業損益 (③-④)										(千円)										(千円)
⑥営業外損益										(千円)										(千円)
⑦経常損益 (⑤+⑥)										(千円)										(千円)

注1: 会社全体の収支決算を記入する場合、次のイ及びロの業務を行っていても、それらの収支決算に関する事項のうち①②③④⑤の関係は算入する必要はありません。ただし、それらは⑥営業外損益および経常損益には算入してください。

イ. 金融業 ロ. 保険・共済業

注2: 簡易ガス事業に関する収支決算は、全体の収支決算解答欄に算入し、LPガス部門の収支決算の回答欄には算入しないでください。

注3: 売上金額、売上原価および経費等の各項目で、消費税に関する項目は、すべて消費税抜きの金額をご記入ください。

注4: 貴事業者に支配法人が存在し、④経費やその内訳が不明な場合は、③売上総利益までご記入ください。

④ 会計年度を基準とした最近1年間のキャッシュフローについて該当するものに○印をつけてください。

キャッシュフローは前期に比べ増加した(改善)	1
キャッシュフローは前期と変化していない	2
キャッシュフローは前期に比べ減少した(悪化)	3

⑤ キャッシュフローの減少理由として該当するものに○印をつけてください。

設備投資を行った	1
棚卸在庫が増えた	2
税負担が増えた	3
その他(具体的に.....)	4

⑥ 賃貸型集合住宅においてオーナー(建物管理会社含む)からの要求に応じて給湯器や空調機器等の設備等の費用を負担したことがありますか。

負担したことがある	1
負担したことはない	2

⑦ 負担したことがある場合、該当する設備・工事に○印をつけてください。(複数回答可)

給湯器	エアコン	テレビ	便座システム	ドアチャイム
1	2	3	4	5
WIFI ルーター	エレベーター	外壁工事	防犯カメラ	その他(具体的に)
6	7	8	9	10()

⑧ 負担した費用は設備を設置した賃貸型集合住宅の入居者のLPガス代金に転嫁していますか。	設備を設置した全ての賃貸型集合住宅で転嫁している	1
	設備を設置した一部の賃貸型集合住宅では転嫁している	2
	転嫁していない	3

⑨ 転嫁している代表的な事例において、その設備・工事で該当するものに、○印をつけてください。(複数回答可)

給湯器	エアコン	テレビ	便座システム	ドアチャイム
1	2	3	4	5
WIFI ルーター	エレベーター	外壁工事	防犯カメラ	その他(具体的に)
6	7	8	9	10()

問7 貴事業者の今後の展望、問題点等についてお尋ねします。

① 経営環境について、この5年間でどのような変化が生じましたか。該当するものに○印をつけてください。(複数回答可)

消費者戸数が減少している	1
単位消費量が減少している	2
建て替え時、オール電化への転換率が高まっている	3
既設住宅のオール電化への転換が増加している	4
建て替え時、都市ガスへの転換率が高まっている	5
既設住宅の都市ガスへの転換が増加している	6
同業他社への切替えが増加している	7
仕入価格の高騰等事業経費の増加により、収益の確保が困難となっている	8
経営者の高齢化により、後継者の確保が必要となっている	9
消費者の消費設備の購買意欲が減退し、平均的商品購入価格が低くなっている	10
消費者の省エネ意識が高まり、高効率機器への買い替えが進んでいる	11
電力・都市ガスなど他エネルギー価格より相対的に高価となり、LPガス離れが進んでいる	12
消費者からの小売価格値下げ要求が増加している	13
太陽光、エコウィル等発電システムへの需要が高まっている	14
太陽熱温水器等再生可能エネルギー利用システムの需要が高まっている	15
災害に強く環境にやさしい、国民生活に不可欠なエネルギーとして、需要拡大が期待できる	16
その他:	17
あまり変化していない	18

② 今年度の投資方針についてお尋ねします。該当するものに○印をつけてください。

保安に関する投資を優先	1
顧客開拓に関する投資を優先	2
決まっていない	3

③ 平成28年度中に行った、あるいは今後行う投資について全体の投資額を100とした時の割合を記入してください。

1 集中監視システムへの投資	%
2 新型ガスメーターへの投資	%
3 得意先戸数を増やす為の投資	%
4 新しい請求システム等への投資	%
5 新規事業、新規扱い商品、サービスへの投資	%
6 その他	%

④ 電力自由化、都市ガス自由化への対応について、現在の状況で該当するものに○印をつけて下さい。

	電力	都市ガス
小売事業への登録を行った	1	1
小売事業へ参入予定がある	2	2
小売事業への参入予定はない	3	3
その他	4	4

⑤ 液石法第14条では、販売契約を締結したときに必要事項を記載した書面を交付することとされています。記載されている事項について説明を行っておられますか。該当するものに○印をつけてください。

説明している	1
説明していない	2

- ⑥ 書面交付に加えて説明を行っておられる項目について、該当するものに○印をつけてください。(複数回答可)
- | | |
|--|---|
| LPガスの価格の算定方法、算定方法の基礎となる項目とその内容 | 1 |
| 供給設備および消費設備の所有関係 | 2 |
| 供給設備および消費設備の設置、変更、修繕および撤去に関する費用 | 3 |
| LPガス販売事業者の所有する消費設備を消費者が利用する場合に消費者が支払う費用の額および徴収方法 | 4 |
| 販売契約解約時にLPガス販売事業者から消費者等に移転する場合の精算額の計算方法 | 5 |
- ⑦ 必要事項の説明を行った後、説明を受けた旨の署名を確認書類にもらっていますか。
- | | |
|--------------|---|
| 確認署名をもらっている | 1 |
| 確認署名をもらっていない | 2 |
- ⑧ お客様からの苦情、相談対応の状況についてお尋ねします。該当するものに○印をつけてください。
- | | |
|---------------|---|
| 専用相談窓口を設けている | 1 |
| 専用相談窓口は設けていない | 2 |
- ⑨ 「専用相談窓口は設けていない」を選んだ事業者にお尋ねします。消費者への苦情・連絡に迅速に対応していますか。該当するものに○印をつけてください。
- | | |
|---------|---|
| 対応している | 1 |
| 対応していない | 2 |
- ⑩ お客様からの苦情等の記録簿(苦情等の受付日、内容及び処理状況を記録したもの)を作成していますか。該当するものに○印をつけてください。
- | | |
|---------|---|
| 作成している | 1 |
| 作成していない | 2 |
- ⑪ LPガス販売契約終了時の対応についてお尋ねします。一般消費者等から販売契約の解除の申出があった日から、貴事業所が所有する供給設備を撤去するまでの標準的な日数を記入してください。
- | | |
|---|---|
| 約 | 日 |
|---|---|
- ⑫ 直面する経営課題として該当するものに○印をつけてください。(複数回答可)
- | | | | |
|------------|---|------------------|----|
| 後継者問題 | 1 | 新たな製品・商品・サービスの開発 | 6 |
| 従業員の確保、定着率 | 2 | 販路開拓・マーケティング | 7 |
| 従業員の残業時間 | 3 | 資金調達 | 8 |
| 保安維持 | 4 | 特に課題はない | 9 |
| 内部統制の整備 | 5 | その他(具体的に.....) | 10 |
- ⑬ 得意先への安定供給の観点からお尋ねします。今後も販売事業を続けたいとお考えですか。該当するものに○印をつけてください。
- | | |
|---------------------|---|
| 今後も販売事業を継続したいと考えている | 1 |
| 1年以内に廃業したいと考えている | 2 |
| 近い将来廃業したいと考えている | 3 |
| わからない | 4 |
- ⑭ ⑬で「1年以内、若しくは近い将来廃業したいと考えている」と回答した方にお尋ねします。今後やむなく事業継続を断念される場合、その理由として該当するものに○印をつけてください。(複数回答可)
- | | |
|---------------------|---|
| 後継者がいないため | 1 |
| 得意先の高齢化、減少のため | 2 |
| 収益の確保が難しくなった(なる)ため | 3 |
| 電力との競合による経営環境悪化のため | 4 |
| 同業者との競合による経営悪化のため | 5 |
| 都市ガスとの競合による経営悪化のため | 6 |
| 液石法の登録要件が継続できなくなるため | 7 |
| その他(具体的に.....) | 8 |
- ⑮ ⑬で「1年以内、若しくは近い将来廃業したいと考えている」と回答した方にお尋ねします。今後やむなく事業継続を断念される場合、既存顧客はどのようにされる予定ですか。該当するものに○印をつけてください。
- | | |
|--------------------|---|
| ガスの仕入先へ譲渡する | 1 |
| 高く買い取ってくれる事業者へ譲渡する | 2 |
| 近隣の小売事業者へ譲渡する | 3 |
| 得意先への対応が良い事業者へ譲渡する | 4 |
| 保安の良い事業者へ譲渡する | 5 |
| 配送の良い事業者へ譲渡する | 6 |
| 特に決めていない | 7 |
| その他(具体的に.....) | 8 |

LPガス卸売事業についての記入欄

※問1③で「卸売事業者」、または「卸売小売兼業者」と回答された方にお尋ねします。

問 8 仕入状況についてお尋ねします。平成 29 年 6 月に仕入先から請求があったLPガスの kg あたりの仕入価格を仕入形態別に小数点第一位までご記入ください。

注：仕入先が複数ある場合は、【総仕入金額】を【総仕入数量】で割った加重平均値をご記入ください。

	LPガス	単位	備考
充填所渡し		円/kg	仕入先が、貴事業者が利用している充填所まで輸送する場合
基地渡し		円/kg	貴事業者が、仕入先の基地まで取りに行く場合
単 位	百 十 一 <small>小数点 第1位</small>		

問 9 卸売状況についてお尋ねします。平成 29 年 6 月の kg あたりのプロパン平均卸売価格を販売形態別に小数点第一位までご記入ください。

注：平均卸売価格は、【総卸売額】を【総卸売数量】で割った加重平均値をご記入ください。

	家庭用	業務用	単位	備考
充填所渡し			円/kg	卸売先が、充填所まで受け取りに来る場合
店頭渡し			円/kg	卸売先の倉庫まで届ける場合
基地渡し			円/kg	配送センター等を通じて充填所から配送先まで届けてもらう場合（ 配送費を含んだ額 ）
単 位	百 十 一 <small>小数点 第1位</small>	百 十 一 <small>小数点 第1位</small>		

全ての事業者の記入欄

問 10 LPガス小売価格や液石法省令等の改正、取引適正化ガイドライン等について、貴事業者の考え方、同業他社や業界団体、資源エネルギー庁に対するご意見など、どのようなことでも構いませんのでご記入ください。

ご協力、誠にありがとうございました。

【一般財団法人エルピーガス振興センターについて】

一般財団法人エルピーガス振興センターは、LPガス産業の活性化を推進する中枢機関として設立されました。LPガスの安定供給対策、流通効率化対策、環境問題への対応を三本の柱として、各種技術開発事業、調査研究事業、そして国際協力事業等を幅広く進めています。

一般社団法人全国LPガス協会並びに各都道府県のエルピーガス協会も会員となっています。

活動内容の詳細につきましては当センターのホームページ(<http://www.lpgc.or.jp>)をご覧ください。